

〈佐呂間町民憲章〉

進んできまりを守り

明るく平和なまちをつくります

平成元年 **12**



(南瓜選別加工場より)

ふりかえって

今年も残すところ後わずかになりました。平成の新しい時代を迎え、町ではいろいろな事がありました。

活力ある佐呂間町の発展を目指し各種公共施設の整備を始め様々な催しが行なわれました。皆さんとこの一年を振り返ってみたいと思います。



●船木長一郎氏、名誉町民章受章されました。

昭和十六年佐呂間村役場に奉職、昭和二十九年に町長に初当選以来九期三十四年間本町発展の功績が認められました。



●若佐コミュニティセンター完成

若佐地域の生活、文化の向上、コミュニティ活動の拠点として4月7日オープン。



●ハマナスユースフェスト開催

6月16日、17日道内外から約500名参加、「語ろう未来(あす)の地域戦略」をテーマにパネルディスカッション。



●第四十四回国民体育大会炬火リレー佐呂間を走る

町内六十名の中学生が運んだ「オホーソクノ火」



●栄小学校プール新設が完成。まちに待ったプール

サ ロ マ この一年を

●遺跡の発掘調査

八月から始まった仁倉地域六千五百年前（縄文前期）の遺跡を発掘



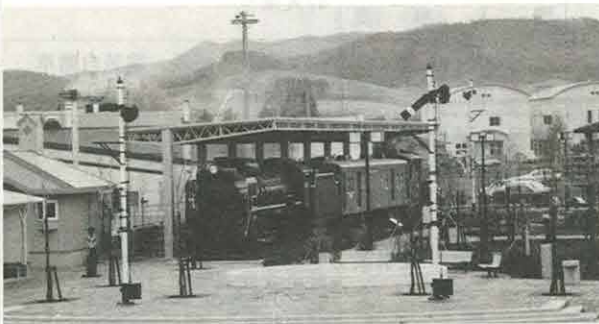
●招待バレーボール大会開催

十月十一日、新日鐵・NKK（日本鋼管）バレーボールチームを招いて行なったスポーツイベント。



●交通公園オープン

62年に廃止となった国鉄湧網線佐呂間駅周辺跡地、11月3日町民の憩いの場としてよみがえる。



●カボチャ工場フル生産

佐呂間農協カボチャ工場は、昭和五十九年に操業以来昨年を上まわる注文を受け、約三百トンの生産をめざし現在二十四時間体制で操業。



●北海道生乳検査協会網走事業所が佐呂間町に開設

全国に先がけスパイラルシステム（細菌数をより正確に測定する機械）を導入し10月1日から網走支庁管内の生乳検査の拠点として業務を開始しました。



主 な 事 業



〈移動入浴車購入〉



〈老人福祉バス「いこい号」購入〉



〈道営農道改良事業（北地区）〉



〈道営明渠排水事業（栃木地区）〉

区 分	事 業 内 容
総務費	交通公園造成工事 多目的広場工、駅前広場工 他
	交通公園内駅舎改築工事 建築主体、電気設備等
	若佐コミュニティセンター外構工事 緑地張芝工事 外
民生費	在宅福祉サービス車購入事業 2,000cc、ガソリン車
	老人福祉バス購入事業 47人乗り
	佐呂間町総合公園整備事業 遊具施設、植栽、電気自動車 日本庭園 外
農業林水産業費	佐呂間保育所外壁及び屋根改修工事 屋根工事、外壁工事、外
	道営土地改良事業負担金 北富、栃木、大成、富丘及び2期 6地区 明渠排水 L = 2,451m 農道改良 L = 3,242m 舗装 L = 2,438m 暗渠排水 A = 45ha 農地造成 A = 11ha 外
	土地改良総合整備事業負担金 大共第2、大共第2、陰の沢、床丹、仁倉北 5地区 農道改良 L = 1,240m 舗装 L = 230m 明渠排水 L = 528m
産業費	公共育成牧場整備事業 草地整備改良工事（中園、知来第1、富武士第1） 51.5ha 用排水施設工事（中園） 4.1ha 隔障物施設工事（中園、知来第1、富武士第1） 10,274.5m 乗降場施設工事（富武士第1、中園） 2基
	森林整備対策事業補助金 間伐促進対策事業 150ha 人工林育成特別対策事業 6.68ha
	町有林整備事業 保育事業、造林事業、間伐事業
商工費	幌岩山展望台設置事業 展望台建設等
土木費	浜佐呂間汐見道路特改一種工事 改良 L = 343m W = 4.0m

平成元年度

区 分	事 業 内 容
土 木 費	西富若里幹線道路 凍雪害防止工事 改良 L = 390m W = 5.5m
	西富若里幹線道路 特改四種工事 舗装 L = 1,224m W = 5.5m
	西富団地道路 改良舗装工事 改良舗装 L = 252m W = 3.5m
	若佐39号道路 改良舗装工事 改良舗装 L = 380m W = 5.5m
	下町道路 改良舗装工事 改良舗装 L = 150m W = 5.0m
	新緑第一道路 特改一種工事 改 良 L = 160m W = 4.0m
	総合公園道路 改良舗装工事 改良舗装 L = 134m W = 5.0m
	朝日ヶ丘道路 改良舗装工事 改良舗装 L = 184m W = 5.0m
消 防 費	防火水槽新設工事 浜佐呂間地区 RC造40m ³
	サイレン子局 増設工事 佐呂間市街 2ヶ所
教 育 費	栄簡易プール 新設工事 8.0m×25.0m×1.0m 上屋付
	総合グラウンド 整備工事 グラウンド土入替え 27,000m ²
	佐呂間格技館 設置工事 旧佐呂間小学校特別教室改造 A = 680m ²
	佐呂間町体育館 床全面改修工事 床張替工事 A = 1,080m ²
	佐呂間町体育館 トイレ改修工事 水洗トイレ化
簡 易 水 道	量水器検満改良工事 279ヶ所
と 場	と場堆肥場設置工事 A = 38.88m ²



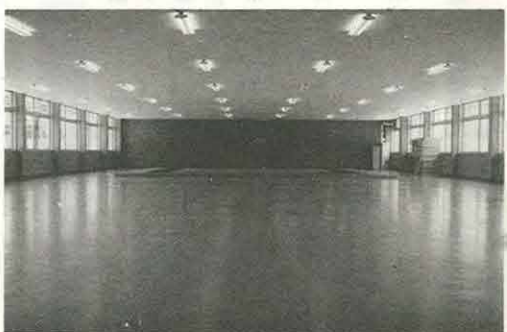
〈完成まじか、サロマ湖展望台〉



〈西富、若里幹線道路舗装工事〉



〈佐呂間神社、交通公園に
設置された消防サイレン〉



〈旧佐呂間小学校特別教室 格技館として使用〉

議会のちぎ

第六回

臨時町議会

第六回臨時町議会が十一

月一日開会され、条例や予算などが議決されました。

条例

●佐呂間町公園条例の一部を改正する条例制定について

原案可決

佐呂間町交通公園の完成に伴い条文の整備がされました。

予算

●平成元年度佐呂間町一般会計補正予算（第八号）

原案可決

八百四十万五千円が追加され予算の総額が四十六億二千八百八十九万一千円になりました。

主な補正額（千円以下繰上げ）

（才入）

・公共育成牧場整備事業費補助金 二百十七万三千円
・前年度繰越金 五百五十九万円

（才出）

・佐呂間町交通公園内駅舎改築工事ほか三件 △四百九十一万五千円
・公共育成牧場整備事業 四百八十万四千円
・高収益作物プロジェクト△設置負担金 百九十万三千円

●平成元年度佐呂間町老人保健特別会計補正予算（第二号）

原案可決

四百二十一万六千円が追加され、予算の総額が七億八千四百一十一千円になりました。

主な補正額（千円以下繰上げ）

（才入）

・医療費交付金 二百九十五万一千円

（才出）

・医療費支給費 四百二十一万六千円

第6回臨時町議会

町長行政報告

（要旨）

町総合計画策定審議会の発足について

平成三年度から始まりま

す第二次町総合計画に住民の意見を反映し、計画内容等を審議検討してもらうため「第二次佐呂間町総合計画策定審議会」を発足しました。
委員には、町内有識者等三十五名の方を委嘱しました。
今後は、平成二年十二月頃をめどに計画案の策定審議をしていただくことになっていきます。

財産取得

●財産取得について

原案可決

次のとおり土地を購入します

一、土地の所在地、種別、数量

・西富 百二十七番地二

・西富 百二十七番地三

・西富 百二十七番地二

・西富 百二十九番地二

・西富 百二十九番地三

・西富 百二十九番地三

・西富 百二十九番地三

・西富 百二十九番地三

・西富 百二十九番地三

町道の認定

二、買収の目的 公共用地として先行取得
三、買収の方法 随意契約
四、買収予定価格 三千万円
五、契約の相手方 東京都千代田区神田神保町二丁目一番地 北海道糖業株式会社 代表取締役社長 佐々木 良一

●佐呂間町道路路線の認定について 原案可決

第五回臨時町議会において、産業建設常任委員会に付託となりました次の路線の認定について、承認認定されました。

・中国十五線道路
起点 中国三八〇―四
終点 中国三六八―一
道路延長 一九二・三八 m

一般質問

九月五日開かれた第三回定例町議会において二名の議員が質問をしました。

そのあらましは次のとおりです。

行財政

★財政状況について

○福田議員

①前年度決算状況の概要を伺います。

○財政課長

①六十三年度につきましては、六十二年より非常に大きな事業

六十三年度につきましては、前年比十三・五パーセント繰出金が減額になっております。

特別会計全体で申し上げますと前年対比で五パーセント程度の減となっており、一般会計同様、非常に抑制された中で運用されております。

六十三年度は、一般会計、特別会計を含めまして全体を通じて円滑な決算、非常によい結果が出たと考えております。

○福田議員

②元年度普通交付税の決定及び町税の決定等により、当初予算に對しかなりの伸びがあるように推測されますが、今後の運用についてお尋ねいたします。

○総務課長

②今後の財政状況等については数字的には推計ということで、ご承知おきをいただきたいと思います。

今年度の普通交付税につきましては、八月二十五日に決定となり、二十二億六千二百万円という額で、これを前年度の八月決定時と比較しますと十八パーセントの伸びとなっております

しかし、今年度の普通交付税の中には、一部使途を特定された額が約三億四千六百万円算入

されておりますので、一般財源として使えるものは、十九億六千六百万円という金額で、これを前年の八月決定額と比較しますと〇・〇六パーセントということ

で、名目上は率が伸びているわけですが、実質一般財源として使う分については、現段階では非常に伸びが少ないということになっております。

それで、普通交付税につきましては、十九億五千五百五十万五千円という額を本年度、既に予算計上しておりますので、八月決定額で対比した現在の財源的な余裕は、約千六百万円程度になろうかと思ひます。

次に、町税の關係ですが、その中の町民税の個人、法人の關係につきましては、一応最終的な収納率を仮定し計算してみますと、個人、法人合せて約四億五千九百九十万程度になります。既に四億三千八百万円を計上しておりますので、余裕財源については約千三百万円程度になろうかと思ひます。

町民税の中の固定資産税につきましては、当初一億九千七百万円を計上していましたが、その後の調定の確定等、現在時点で推計しますと約二億二千四百万円程度ということで、資産税に對する現在の余裕財源は約

二千七百万円程度になろうかと思ひます。

したがいまして町税の個人、法人、固定資産税を合わせますと、約三千九百九十万円程度の財源があるというふうになろうかと思ひます。

次に繰越金の關係でございますが、実質繰り越しの見込額として一般会計では、約二億二千六百万円程度となりますが、一億八千八百万円が既に予算計上されておりますので、三千八百万円程度が留保財源になろうかと思ひます。

次に特別交付税の關係でございますが、これは非常に不確定的な要素もありますが、現時点での仮定額として、一応一億五千万円ということで仮定しますと、当初予算に計上してありますのが五千万円です。一億円の程度の留保となり、現時点での総体の才入の余裕財源としては一億九千四百万円程度になるのではなからうかと予測をしております。

しかし、この中で町債の借入れ等について、現在までのところ四億二千七百万円を計上しておりますが、起債決定が難しいような状況も見うけられますので、このことについて一応控除しますと、現時点の余裕財源

としては実質的には一億六千八百万円程度でなからうかと推計をしております。

それで今後の必要財源ということでございますが、経常的なものでは、先般、改定率三・一パーセントの人事院勧告がなされ、国の実施についてはどうなるかまだ決定しておりませんが、これらの必要財源として約三千五百万円程度、それともう一点は、今のところ全く予定も立っておりませんが、例えば観光開発用地の取得の關係について周囲の状況によっては、一部取得という可能性もあるというようなこと、その辺も支出の財源として含めますと、約七千万円程度は必要ではなからうかと思われまますので、今後の必要財源としては約一億三千万円程度になるのではなからうかと今、推計を立てております。

以上のとおりであります、交付税についても三月の再算定等の結果で、収入見込みにまだ変動があります。

そこで現時点で収入と支出を相殺しますと約四千万円程度の金額が出るわけですが、これについては今後の収入状況、支出の動向等を踏まえ、今後の財政運営上の資金として基金での積み立て等を考慮して財源の有効

的運用を図っていきたいと考えております。

★一般行政について

○福田議員

①明年度プロジェクトについて
若佐地区広域畑総事業の計画が進められておりますが、事業の内容及び規模について、概要を伺います。また、実施の時期

等見通しについてお伺いします

○産業課長

①畑総事業についてお答え申し上げます。

(工種、事業量、事業費、別表のとおり回答)

以上の事業費で実施すべく現在計画を立て、今後さらに検討し、明年三月頃の決定を見込んで作業を進めております。

工 種	事 業 量	事 業 費
農道整備事業	18路線 延長 43,350m	538,049万円
	改 良 2 路線 延長 4,660m	21,240万円
	舗 装 16路線 延長 38,690m	516,809万円
明 渠 排 水	3 本 3,000m	29,985万円
暗 渠 排 水	410ha	30,750万円
区 画 整 理	60ha	30,000万円
農 地 造 成	35ha	8,050万円
客 土	280ha (うち心破 150ha)	28,840万円
合 計		665,674万円

実施時期につきましては、三月決定となれば、平成二年度で調査費が付き、事業実施は平成三年度からになるかと思えます。

期間は大体十年ということで計画しております。

ただ、事業費が六十六億と非常に大きいものですから、ヒヤリング等で二地区に分割される場合があるかと思いますが、その場合、第二地区については一年おくれとなるかと思えます。事業費の補助については、国費が五十二パーセント、道費二十八パーセントで計八十パーセントとなり、町及び受益者負担は、それぞれ二十パーセントになるかと思えます。

○福田議員

収入役、工営課長の選任について

収入役については、地方自治法との関連について、いかがが考えでしようか。

また、工営課長については、助役事務取扱で経過しておりますが、行政事務及び住民対応の面からも、適正な配置が望ましいものと思えます。いかががお考えでしようか。

○町長

②ご指摘のように、収入役につきましては、通算で五か年代行というふうになっており、本町におきましても、一般会計と特別会計を合わせますと七十億円近い町財政を扱っているわけでございまして当然代行ということではなく、きちんとした形でもってまいりたいと考えており近々中に議会のご同意を得たいと考えております。

工営課長の件につきましてもいろいろと内部の事情もございまして、他の職種を含めた段階を掌握しながら異動の方も考慮しておりますので、これも近々中に対策を講じたいと考えております。

町民の方々にご不便をかけたことについては申しわけないことだと思っておりますが、これも早急に対応する考えでございしますので、ご理解願いたいと思えます。

農 業

★草地整備事業と

湖水汚水対策に

ついて

○千葉(清) 議員

このたび、道営事業として草地整備事業が計画されております。

平成元年から三年まで計画設計等を行い、四年から十年まで約六年間の事業期間で、現在農協が各地域の農家の希望面積等を取りまとめております。

この事業には、施設(堆肥場尿溜め等)もあります。以前からサロマ湖及び河川の汚水問題が検討されておりましたが、汚水防止対策上からも、町としてこの事業に何らかの対策も加えて(草地の更新だけで、尿溜め等の施設はあまり希望がない)これらの施設の奨励を行い整備事業とサロマ湖の水質環境の改善も考えてはと思います。町長のお考えをお伺いいたします。

○町長

ただいま、ご質問の道営草地整備改良事業についての件でございます。これは平成三年まで計画し、四年より新規事業として、取り組むというところで、現在、町としても道に希望申請を出し、協議をしている最中でございます。

事業の概要については、草地整備改良、草地造成改良、道路整備(舗装を含め庭先まで舗装

可能)、明渠排水、雑用水の施設、隔障物の整備、パドック、尿溜め、堆肥場というような事業で、補助基準となる受益者面積は五百ヘクタール以上なければ該当にならないということでございます。

補助率は、国が五十パーセント、道が二十七・五パーセントでしたが、受益者は二十・五パーセントの負担ということで、この補助率については融資制度が設けられているというふうな事業であります。

本町の計画といたしましては全町域を対象地域として、用地はおおむね千五百ヘクタール、受益者戸数は百五十戸程度で、対象事業としては、隔障物以外全項目に事業を計画しております。

サロマ湖の汚染防止対策の一つとして有畜農家から排出される、ふん尿の河川への流出も、今後決してそのまま放置できない現状だと考えており、今回このような補助率の高い新しい道営による草地整備改良が実施されるよう、農協等とも協議を行い計画しているところであります。けれども、希望等調査したところ、予想よりかなり低い数字となっております。

今後、町としても、農協とよ

く相談し、佐呂間町の酪農、あるいは畜産の実態等を調査し、必要な箇所については、施設の奨励も行い、有機肥料の有効利用とあわせサロマ湖の汚染防止対策も進めてまいりたく考えております。

○千葉(清) 議員

尿溜めについては、まだ一つもない農家があり、牛をかなり飼っている、尿溜め、堆肥場の設備がない農家が何軒もあるわけですが、これらの人達は、今回の施設の希望はしていないわけです。

ですから、この事業の奨励をし、督促をするというふうな、強制するわけではないですけれども、そういったことも必要ではないかと思ひます。

また、施設についても、設計上つくらなくてもいいと思ひても、また、もっと簡単でもいいのではないかと思ひても、かなりの基礎でつくる場合がでます。

これら、見積りについても、実際にやる人の希望等も入れ簡単にできないものかどうか。この辺を拡大解釈していただけないものかと思ひます。

それからもう一点は、道路及び河川について、今までに団体

営とか道営整備事業をやっておりますが、完了した地域であっても、これらの事業で拾えなかったところがいくらかあると思ひます。

このようなところを今の事業で実施できないものかどうか。また、これらを拾う場合にどの程度あれば可能なのか、一応基準があると思ひますがこの辺について再度お伺いいたします。

○産業課長

この事業は、原則として草地整備をしなければ、尿溜め、堆肥場はできないという基準を設けられております。

現在、道では農林省の方に基準の緩和を要請しているということ、その結果によつて、また対応してまいりたいと思ひます。

それから、道路の基準については、何メートルであろうと何キロであろうとそういう基準はありません。

道路の改良なり舗装については、この事業の中に含めてまいります。煙草事業の中でも、農道の整備事業については進めてまいりたいと考えております。

○千葉(清) 議員

草地造成整備はやらないが、

尿溜め、堆肥場はやりたいたった場合に、個人個人で、ものを考えるのか、それともその地域に仮に三十町の草地整備があれば、それをやる方が何人であろうと、その範囲の中で、その地域で考えていくのか、基本はどのようになっているのか伺います。

○産業課長

これは、個人個人で考えなければならぬことと、総体的に考えなければならぬという二つの条件があります。

目安的に申し上げますと、堆肥場の場合は、整備改良で二ヘクタール、造成改良で一ヘクタール、尿溜め設置の場合は、整備改良で四ヘクタール、造成改良で二ヘクタール以上なければつけないという条件があります。

それから総体的に申し上げますと、総事業費の二十パーセント以内が尿溜め、堆肥場の事業費ということになっております。



国民年金の

保険料は納めましたか

国民年金の第一号被保険者で

ある農業・漁業・商業など自営

業の方とその奥さんは、毎月保

険料を納めなければなりません

保険料を未納にしていると、

不慮の事故にあったときに障害

基礎年金や遺族

基礎年金が受け

られなかったり

六十五歳になっ

ても老齢基礎年

金が受けられな

かったりするこ

ともありますの

で、今一度お手

もとの納付書を

お確かめくださ

い。

また、十二月

は、「国民年金

保険料納入強化

月間」と定め、

未納のある方

は未納期間の通

知や戸別訪問、

電話などを致し

ますので納入を

お願いします。

保険料を納める能力がありな

がら納めていない場合には、強

制徴収されることもありますの

ましょう。

保険料の納付は

「口座振替」が便利です

手続きは、印鑑と納付案内

書をお持ちになって、次の取

扱機関で簡単に手続きできま

すのでご利用ください。

遠軽信用金庫本・支店

網走信用組合佐呂間支店

佐呂間町農業協同組合

佐呂間漁業協同組合

常呂漁業協同組合

サラリーマンの奥さん

届け出は

お済みですか

厚生年金や共済年金に加入し

ているご主人に扶養されている

奥さんは、国民年金の「第三号

被保険者」となり、必ず加入の

届出をしなければなりません。

保険料は、ご主人の加入して

いる年金制度でまとめて国民年

金制度に拠出しますので自分で

納める必要はありません。

また、届け出をした後に、ご

国保一口メモ

国保について

国保の加入者は、保険税を

納める義務があります。それ

は、国保がお互いにお金を出

し合って助け合う「相互扶助

」の制度だからです。

加入者一人一人が平等に医

療を受けられ、平等に負担を

するのが国保の大原則です

から、保険税を納めないでい

ると、他の加入者の負担を大

きくし、公平を欠くことにな

てしまいます。

いま、国保の保険税の「収

納率向上」がさげばれていま

す。国保の貴重な財源である

保険税は、国の補助金などと

ともに、国保制度を支えてい

主人が会社などをやめたときや

奥さんが厚生年金に加入したと

きなどは、加入の種別を変える

ための届け出をしなければな

りません。

届け出をしなければ、年金が

受けられなくなったり、年金の

額が減額されたりすることあ

りますので、忘れずに届け出を

しましょう。

保険税について知っておきたいこと

●保険税は、1年分
まとめて先に納入す
る方法と、決められ
た月ごとに納入する
方法があります。



●保険税の納入通知
は、年度はじめに各
世帯の保険税を決め、
世帯主あてにお知ら
せします。



●年度の途中で他地
区へ転出したときや、
他の健康保険に加入
したとき、保険税は、
その月の前月分まで
納めることになって
います。

●納めすぎとなった
ときは、還付通知に
より、納めすぎとな
った保険税を受け取
ることができます。



ます。「収納率向上」がいわれ
るのは、その保険税が円滑に納
められていないと、国保制度そ
のものが成り立たなくなってい
まうからです。

国保の加入者一人一人の負
担を大きくしないために、ま
た、国保の財政危機をまねか
ないためにも、保険税は必ず
期日までに納めてください。

今月の納税は

町道民税(第四期)
固定資産税(第四期)です
国民健康保険税(第四期)

忘れずに納めましょう

★十二月二十五日★

まちの話題

献血功労団体表彰

～佐呂間高校～

長年献血に協力されてきた、佐呂間高等学校に献血功労団体として日本赤十字社より感謝状が贈られました。

同校は九年間、二十六回の採血で、延七百人の生徒や先生が献血しており、その功績が認められ、今回の受賞になったものです。

感謝状は、十一月二十日鈴木民生課長から和倉教頭先生に伝達されました。



感謝状を受ける和倉(右)教頭

第十四回

全町バドミントン大会

十月二十九日、佐呂間町バドミントン協会主催による第十四回全町バドミントン大会が、総合体育館で開催されました。

大会には、小学生四十二名、一般五十名の人が参加し、小学生は通常の十一点先取のゲームを七点先取で勝敗を決める特別のルールで行われましたが、どの子もシャトルを追う目は鋭く大人顔負けのプレーが見られました。

なお、結果は次のとおりです

◎小学生の部

- ・男子ダブルス
一位 前田祐作・大須田隼人
二位 高橋 毅・長屋貴宏



大人顔負けのプレーが見られた小学生の部

- ・女子ダブルス
一位 嘉村育子・北出裕美
二位 永井祐美・吉野文絵
- ◎一般成人
・男子シングルス
一位 瀬戸 力

- 二位 杉森一夫
- ・男子ダブルス
一位 斉藤裕美・有賀智哉
二位 瀬戸 力・細坂賢一
- ・女子ダブルス
一位 山口好子・高橋恭子
二位 矢野三千代・中原志寿恵
- ・混合ダブルス
一位 峰田進一・川又良子
二位 瀬戸 力・比留間かよ子

第二回

名士芸能大会

第二回チャリティー名士芸能大会が十一月三日町民センターで佐呂間町文化連盟の主催のもと開催されました。

大会には、武田農協組合長や今野営林署長のほか町議会議員病院長など多彩なメンバーが出席し自慢の喉や隠し芸を披露しました。

芸能発表は山内春芳氏の詩吟「大楠公」に始まりカラオケや器楽演奏、舞踊、寸劇などがステージ狭しと繰り広げられ、会場を埋めた観客から盛んな拍手



を浴びていました。

国民年金事業

優良団体表彰

十月三十一日、札幌市、北海道厚生年金会館に於て、国民年金事業の発展に顕著な功績があった優良団体等の表彰式が行われ、本町から若佐商工納税貯蓄組合が優良団体として「北海道知事表彰」を、又佐呂間商工五納税貯蓄組合が「北海道国民年金協会会長表彰」を受賞されました。

両納税貯蓄組合は、二十八年余の長い間、国民年金制度の積極的な普及活動と組織の育成強化を図り、国民年金事業の運営に対し著しい功績が認められたものです。

篤志寄付

(開基百年記念事業基金として)

一金 二十万円

若 佐 三 島 欽 子氏

この度、若佐の三島欽子氏から、先日ご逝去されました、故三島弘康殿のご意志により、開基百年記念事業に役立ててくださいと二十万円の寄付がありました。

たいへんありがとうございます。

社会教育だより

マリンバの調べ

クリスマス・コンサート

地域に向いて親子、友達、恋人等と一緒に音楽を楽しんでいたかどうかと開催しています「地区コンサート」を、本年は皆さんに馴染みのあるマリンバを使った楽しい企画としました。

マリンバは小学校でも使われている楽器で、木琴にアルミ合金の共鳴パイプが付いている打楽器です。音色はとても素晴らしい、多くのマリンバファンがいます。

今回はクリスマスコンサートですので、クリスマスソングはもちろん、皆さんに親しまれている曲を中心に演奏致します。お誘い合せのご来場をお待ちしています。

●若佐公演(コミセン)

十二月十八日(月)

●富武士公演(漁民センター)

十二月十九日(火)

●佐呂間公演(町民センター)

十二月二十日(水)



昨年の地区コンサート

開演 午後七時
演奏 オホーツク・パークカッ
ション・アンサンブル
マリバ・トリオ

小椋直樹氏(湧別)
河合健哉氏(遠軽)
木下祐恵氏(佐呂間)

曲目・シルクロード
・グリーンズリブス
・クリスマスソング
他
入場料 無料

入場整理券 教育委員会、役場

総務課、図書館、体育館、若佐コミセン、浜佐呂間公民館、天光堂
でお受け取り下さい。

●オホーツク・パークカッ
ション・アンサンブル

82年一月結成、89年一月、ス
ペイン・アルコイ市で海外初公
演、過去五回の演奏会を開催、
道東を拠点に、珍しいパーカッ
ションだけのグループとして活
躍しています。

奏者の小椋、河合、木下の三
氏は、尚美高等音楽学院教育科
打楽器専攻を卒業され、遠軽地
区で教員をされています。

金管バンド少年団

が誕生しました

団員募集中!!

佐呂間町に、文化的な活動
をする少年団を」という趣旨の
もと、この度佐呂間金管バンド
少年団が結成されました。

この少年団は、トランペット
トロンボーンといった金管楽器
と、打楽器が合わさって演奏す
る金管バンドの少年団です。

十月三十一日より、佐呂間小
安曇先生の指導の下、十六名の
団員が毎週火、金曜日、佐小音

楽室で練習しています。

十一月には父母の方々が中心
となって、育成会も設立され、
活動により一層はみがつきま
した。

楽器もまだ揃っておらず、人
数も、もつとたくさん集まって
ほしいようですが、皆熱心に練
習していますので、今後の活躍
が楽しみです。

また、一諸に活動してくれる
仲間を募集していますので町内
の四年生以上の小学生で興味の
ある方は、教育委員会社会教育
係(二二三三一)までご連絡
下さい。

スポーツ

利用団体割当会議

を開催します

冬期に入り、室内でのスポー
ツ活動が盛んになりますので、
次により町体育館、佐小体育館
佐中体育館の利用割当会議を開
催します。定期的な利用を希望
される団体は、必ず代表者一名
の出席をお願い致します。

尚、利用を希望する団体は、
十二月三十一日までに教育委員
会社会教育課社会体育係まで申
込み下さい。(申請書は教育委
員会にあります。)

日時 十二月二十一日(木)

午後七時より
場所 町民センター

「心」を伝える

手づくり絵本

教育委員会と町立図書館主催
による「手づくり絵本講習会」
が、北見高栄中学校、松岡義和
先生をお招きし、十一月二十二
日と十二月七日の二回で、素晴
らしい絵本が作成されました。
今回の参加者は、十二名でし
たが、一回目は製本、二回目は
さし絵というように、皆それぞ
れ素敵な絵本ができあがしまし
た。

今年のクリスマスには、真心
のこもった手づくり絵本が贈ら
れることと思います。



来年の干支が

できたぞー!!

本年度のちびっ子文化教室の第一弾として「年賀状用版画教室」が、十一月十一日富武士小学校、十二日町民センター、二十三日若里小学校の三会場で行なわれました。

今回の版画教室は、富武士と若里では初めての実施で、浜佐呂間郵便局長・須藤久幸さんの指導で計五十名余りの参加者が手づくり年賀状に挑戦しました。来年の干支をデザインした、ユニークなウマや賀正の文字をゴム版の上に写し、彫刻刀を使って彫り上げ、二時間半後には赤、青、黄、緑、黒のインクを上手に載せ色鮮やかな年賀状が刷り上がりました。



熱心に彫る受講者…佐呂間会場

ありがとう

エオリア・ブラス

音楽の広場「エオリア・ブラス・コンサート」が、十一月十二日、二百人の来場者の中、町民センターで開催されました。チューバの香川千穂さんを代表とする「エオリア・ブラス」は本年結成、この名前を使っているコンサートは初めてとあって演奏者六人は力も入り、第一部はクラシック、第二部はなじみのある曲を金管六重奏で演奏、入場者を魅了させました。

「金管楽器だけでこんな素晴らしい音楽になるなんて」という声も聞かれ、大きな拍手にアンコールで答えていました。



又、コンサートの前のあわた



チューバを指導する香川さん

だしい中、佐呂間中学校にメンバーの六人が集合、一時間にわたり佐中ブラスバンド部員を指導。楽器の持ち方から吹き方等基本からプロの奏者に習った部員も大喜び、今後のレベルアップが期待できそうです。

素晴らしい演奏と熱心に指導いただいたエオリア・ブラスの皆さんに心から感謝致します。本町には佐中、佐高のブラスバンドがあり、金管バンド少年団が誕生と吹奏楽が盛んですがこの後社会人のバンド誕生が待たれます。

'89ソフトボール

リーグ戦終了

五月中旬に開幕したソフトボール協会主催のリーグ戦が、九

月下旬をもって終了しました。各リーグとも熱戦が繰広げられ、平成元年の上位チームは、次の通りです。

・ゴールドリーグ
優勝 農協 十二勝
準優勝 パンプキンズ 九勝二敗一分
第三位 トロイズ 九勝三敗
・シルバーリーグ
優勝 ラスターズ 十八勝二敗

準優勝 全林野みなも 十六勝三敗一分
第三位 パワーズ 十二勝六敗二分
・ナイターリーグ
優勝 ナイトライダー 十五勝
準優勝 ブルドック 十三勝一敗一分
第三位 シーフーズ 十二勝三敗

家庭教育テレホンサービス

家庭教育テレホンサービスのプログラムは、次のようになっています。

セットしてありますので、あなたの都合のいい時間、聞きたい内容の日(二二〇二〇)にダイヤルして下さい。

予定日・時間	対象	内 容
12月11日 9:00 12月18日 8:30	小学生	・「しつけ」の基本について考える (1)「しつけ」とは (2)「しつけ」と社会生活 (3)「しつけ」で大切なこと
12月18日 9:00 12月25日 8:30	〃	・「遊び」について考える (1)遊ばない子どもが増えている (2)遊びで学ぶもの (3)自由に遊ばせる
12月25日 9:00 1月8日 8:30	〃	・「家事の手伝い」について考える (1)家事の手伝いは何故大切なのか (2)何を手伝ってもらおうか (3)手伝ってもらい方と親の心がまえ
1月8日 9:00 1月16日 8:30	〃	・読書の習慣 (1)マンガブームの中で (2)読書のおもしろさの経験 (3)本の選び方、与え方
1月16日 9:00 1月22日 8:30	〃	・「友だち」について考える (1)よい友達、悪い友達 (2)大人の干渉と友だち (3)何故、友だちは大切なのか

お知らせ

町や関係機関からの
お知らせ、行事の案
内をのせています。

運転免許証

更新時講習会

▼日時 一月二十日(土)
午後六時から

▼場所 町民センター集会室

※講習は、有効期限(誕生日)の一年前から受講できます。

更新手続きは、有効期限の一月前からできます。

なお、受講される方は、免許証、筆記用具をご持参ください

(交通安全協会佐呂間支部)

町立へき地保育所

保母募集について

平成二年度、町立へき地保育所保母を次の通り募集いたしますので、希望の方は、役場総務課まで申し込みください。

▼採用予定人員 一名

▼採用条件

町内へき地保育所に通勤可能な方で、平成二年三月学校卒業の保母資格取得見込み者に限る。

提出書類

履歴書、健康診断書、保母資格取得見込み証明書各一通

▼締切日 一月三十一日まで

試験方法

筆記(作文八百字程度)

面接

工業統計調査・

石油等消費構造統計調査にご協力を

十二月三十一日現在で、全国

一斉に工業統計調査、石油等消費構造統計調査が行われます。

この調査は、通商産業省が、

道と市町村を通じて実施しますが、工業統計調査では、製造業

のすがたや生産活動の状況を明らかにし、石油等消費構造統計

調査では、石油を中心とするエネルギーの消費実態を把握する

ものです。

これらの調査の結果は、工業

関係のいろいろな計画や施策実施のために広く活用されます。

また、調査の実施にあたっては、知事が任命した調査員が、

それぞれの事業所を訪問しますので、ご協力をお願いします。

戦没者遺族等

援護及び恩給

相談会の開催

戦傷病者戦没者遺族等援護及び恩給相談会が、次のとおり行われますので、この機会にご相談ください。

一、主催 北海道

二、日時

平成二年一月二十五日

午前十時～午後四時

三、会場

網走支庁一階一号会議室

四、対象者

現行制度による援護対象者で、まだ年金、恩給等を受けていない戦没者の遺族や旧軍人・軍属の方

五、相談内容

(一)戦没者の遺族に対する援護

(遺族年金、扶助料、特別

弔慰金、戦没妻特別給付金

父母特別給付金) 関係

(二)戦傷病者に対する援護(障

害年金、傷病恩給、戦傷病

者妻特別給付金、戦傷病者

手帳) 関係

(三)旧軍人等に対する恩給及び

軍歴証明

詳細は役場民生課社会係にお問い合わせください。

出稼ぎに出かけ

る前に加入を

道では、出稼ぎされる方々が安心して働けるように、出稼ぎ中の傷害に対する共済制度を設けています。

ご家族の生活を守るためにも出稼ぎに行かれる前に加入しましょう。

一、加入できる方

道内に居住し、季節により居住地を離れて働く方(事業所の都合で自宅から通勤する方なども含みます)

二、加入期間

働く期間に応じ、一か月から十二か月まで自由に選べます。

三、保険金額

五十万円から三百万円まで五十万円ごとに六種類あります。

四、保険料(掛け金)

月額三百五十円(保険金額五十万円)から月額二千円(保険金額三百万円)まで。

なお、加入者の負担を軽減するため保険料の一部を道で補助しています。

五、保険金の種類

死亡、医療(入院・通院)後遺障害保険金

六、加入手続き及び問い合わせ

先

役場民生課社会係

☎二二三三一

納税推進強調

月間について

道では、道税の意義と役割を広く道民の皆さまに知っていただき、税負担の公平と税収の確保を図るため、「納税推進強調月間」を設定し納税推進に取り組んでいます。

十二月は、特に「不動産取得税」と「特別地方消費税」について全力を挙げて滞納整理に取り組みます。

滞納をしますと、道がいろいろな事業を進める上で、大きな障害となります。

私たちの暮らしの中に生かされている道税についてご理解の上、納税にご協力ください。

(網走支庁)



事業主の皆様へ

昭和五十年に労働保険（雇用保険・労災保険）が全面適用となり、原則として労働者を一人でも雇っていれば、その事業主は労働保険の加入手続をしなければなりません。

まだその手続をされていない事業主は、今すぐ手続をお願いいたします。また、労働保険の事務手続きを代わって処理願いたい事業主の方には、労働保険事務組合や社会保険労務士の御利用をお勧めします。詳しいお問い合わせは

・雇用保険関係

北見公共職業安定所遠軽出張所

☎〇一五八四―二二七七九

・労災保険関係

北見労働基準監督署

☎〇一五七―二二七四〇六

にお尋ねください。

国立小樽海員

学校生徒募集

国立小樽海員学校では、次のとおり平成二年度の生徒を募集しています。

▼募集人員 三十名

▼修業年限 三年（全寮制）

▼受験資格

昭和四十六年四月二日から昭和五十年四月一日までに生まれた方で、中学校卒業以上（平成二年三月卒業見込みを含む）

願書受付期間

平成二年一月九日から

二月八日まで

試験日

平成二年二月十一日（日）

受付、問い合わせ先

小樽海員学校教務課

☎〇一三四―五四四―二二二二

サロマ湖日の出

先取りツアー

参加者募集

平成二年一月一日に幌岩山展望台よりサロマ湖から昇る初日の出を見に行きませんか。

参加希望の方は、平成二年一月一日、富武士「緑館」ロビー集合。

・集合時間 午前五時

・出発時間 午前五時三十分

・山頂到着 午前七時ごろ

・問い合わせ先

役場産業課商工観光係

（二一三三一―）

富武士 船木 耕二

（二一〇〇六―）

富武士 小林 達生

（二一―一八四―）

飲酒運転の恐怖

トラが動かす凶器

これから年末・年始にかけて外でお酒を飲む機会が増えることでしょう。自分の車で出かけると、帰りは、つい飲酒運転をしてしまう人もいます。

飲酒運転の危険は知っているのに、なぜハンドルを握ってしまうのでしょうか。アルコールが体を与える影響を見ながら考えてみましょう。

おちよこ一杯で

理性が失われる

お酒を飲んで、酔った人をよく「トラになった」といいます。この言葉は、ある意味で正しいのです。アルコールには、脳を麻痺させる働きがあり、その中でもまっさきに麻痺する脳の部分が、人が人であるために最も大切なところ――理性をつかさどる部分なのです。理性が失

われると、人はだんだん獣に近くなる――、トラといわれてもしかたがないわけです。

そして、このような状態は、極端にいえば、おちよこ一杯のお酒で、だれにでも起こっていることです。

お酒に強い弱いというのは理性があるかないかではなく、脳が、アルコールに強い弱いかの違いなのです。

お酒をほんの少しだけ飲んだ程度では、運転する能力に限って言えば、まだ残っている人もいます。

しかし、運転に必要な判断力や物を見て考える力はすでに失っています。飲酒運転はいけな



いど知っていても、それを抑制する理性がもうなくなっているのです。

歳末防犯運動中!!

- 年末年始の犯罪、少年非行の防止
- 暴力団の取締り
- 雑踏事故の抑止

12月1日～12月31日

ビール一本でも

運転に悪影響

健康な大人は普通、お酒を合ぐらい、ビール一本程度で「ほろ酔い」といわれる状態になります。こうなると、理性を失うばかりか、運転に必要な能力にも影響が出てきます。

例えば、外の刺激にボンヤリし始めて、目に見えているものにだんだん反応しなくなりますが、その反応にも間違いが多くなっていくようになります。一つのミスも許されない運転が、こんな状態で行われるのは大変危険です。

まだアルコールの入っていないときに、お酒を飲んだら車の運転をしないで帰る方法を決めておき、そのとおりにすることです。

そして何より、酒の席には車が出かけないことです。

平成二年一月十五日に成人式を迎えられる皆さんおめでとうございます。

本年度の成人式該当者は、昭

成人おめでとう ございます

和四十四年四月二日から昭和四十五年四月一日までに生まれた方で、次の方々です。

なお、名簿は、自治会長、補助員の方にお願ひして確認しておりますが、名前のもれている方住民票を町外に持っていないかた方で、当町において成人式を行いたい方は、教育委員会社会教育係（☎二二三三一）へ十二月二十五日までにご連絡ください。

〈共立〉 柏尾正昭
〈大成〉 青野幸代・渡部美香
〈啓生〉 宇佐美智子・矢野晴子・宇佐幸晴
稲留京子
阿部隆文
〈川西〉 瀬木愛子・田村通啓
〈若佐〉 山下真由美・寺本学
〈中園〉 宮坂陽子
〈富丘〉 榎部佳子・今部禎子・田中賢一
〈西富〉 久須田肇・前田由美子
本田利明・増野巡一・小林由佳
峯田亀代美・佐々木宏康
山腰順子・大谷宏明・田中雅人

佐々木康寿・富木 暢
佐々木光子

〈宮前町〉

城 智子・島 英明・寺田五月
直井彰宏・宗村政彦・山本貴典
松尾千賀子・橋本恵理子
十亀利明・河井 恵・久末鉄也
青木 薫・井谷知満・川田陽子
沼本順子・井村圭司・奥河靖幸
川村浩樹・高木 努・高橋宣子
平谷幸子
〈永代町〉 小野寺美和・十亀美穂子
岸 良明・片平勝也・山本雅美
佐々木敦史・工藤まどか
佐々木悟・三谷志穂
〈幸町〉 丸山かおり・浅倉利恵
〈東〉 森田隆広
〈仁倉〉 惣田征三
〈浜佐呂間〉 畑山 玲・齊藤一恵・村岡洋子
土門かをる・鴨志田哲也
中村直恵・向井志津子
〈幌岩〉 瀬川和彦
〈富武士〉 小西俊一・佐藤吉松・中村 誠
船木里香・室井 豊・吉滝 勝
〈若里〉 鈴木祐子・金子至弘・鈴木陽子
齊藤真紀雄

商店街の

イメージキャラクター募集

佐呂間町商工会では、次の要

領により、商店街のイメージキャラクター（例えば、北見市のミント君のような町民の方に親しまれるもの）を募集しています。

▼応募方法

B5版の用紙又はハガキに作品を書いて応募ください。白黒カラーいづれでも可。但し、一人一点に限ります。また、キャラクターを選ばれた理由も簡単に記入してください。

（住所、氏名、年齢、職業、電話番号も記入願います）

▼応募資格

小、中、高校生を含む町内在住の方。

▼応募締切

平成元年十二月二十八日

（当日消印有効）

▼宛先

佐呂間町字永代町
佐呂間町商工会

▼審査

応募作品の中から審査員により一点のみ選びます。なお、当選者が複数の場合は抽選により決定します。

▼賞金・賞品

当選者二十万円。応募者全員にスタンブ三冊（一冊五百円）を差し上げます。

▼その他

当選作品の商標権は新スタンブ会に所属します。

郵便はがき
09305



佐呂間町字永代町3番地
佐呂間町商工会
イメージキャラクター募集係 御中

理 由
所 名 令 業 号
住 氏 年 職 電 話 番 号

ぼくとわたしの作品

今月は若佐小学校のお友だちの作品を紹介します。



三年 石川 修

力強くかけています。とくに筆の入り、とても印象的です。



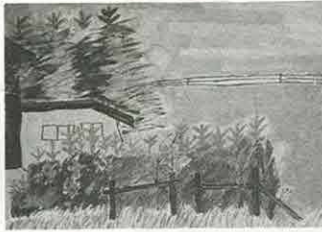
四年 橋本 幸奈

一画一画がていねいに書けています。また、一つ一つの文字のバランスもよく落ち着いた作品になりました。



五年 中谷 理恵

目の高さに合った建物のデザインができています。手前の植物が絵をひきしめた作品になっています。



六年 本田 寛二

草や木の感じがよく出ていて全体のバランスがとれています。

ベビーフェイス



仁倉 渡部 純夫さん

玲子さん

長男 純弥ちゃん

平成元年一月三十一日生

ボク渡部家の長男、純弥です。

生まれた時、三、六〇〇g

も有ったので、お母さん大変だったみたい。でも今まで風邪も引かず、お腹もこわさずとてもいい子ですよ。

この頃は、少し歩けるようになったので、尻モチにもめげず部屋中を歩きまわって、いたずらばかりしています。おじいちゃんもおばあちゃんも、とても可愛いがつてくれるので、ボク幸せです。お父さん、お母さんは強くてやさしい明るい子に育ってほしいと言ってます。

原稿募集中

「ベビーフェイス」のコーナーでは町内の赤ちゃんを紹介しています。

あなたのかわいいお子さんのよい思い出として町広報に掲載してみませんか。

応募される方は、赤ちゃんの写真と原稿を、役場住民活動係へお送りください。

交差点

▶平成元年度交通事故発生状況 (10月末現在)

発生件数	19	(14)
死者数	1	(1)
負傷者数	18	(13)
	()	昭和63年同期

▶交通事故死ゼロ300日目標

達成日 平成2年4月9日
11月末現在 170日です

▶昭和63年度交通安全標語入選作品

どうろへの きゅなとびだし 赤しんこう
(富士小学校 阿部 文佳)
「はいかけて」 シートベルトは 命づな
(仁倉小学校 寺畑 岳明)
事故防止 気くばり 目くばり 佐呂間町
(佐呂間中学校 辺見 優尉)

年末年始の

執務について

年末年始の執務について、次のとおりお知らせします。

●役場

御用納め 十二月三十日

御用始め 一月六日

●町民センター・図書館・体育館の休館

十二月二十九日～一月五日

●老人福祉センター・児童館の休館

十二月三十日～一月五日

●佐呂間・若佐コミュニティセンターの休館

十二月三十日～一月五日

●若佐診療所の休診

十二月二十三日～一月七日

●若佐歯科診療所の休診

十二月二十三日～一月十日

●町営バスの運休

十二月三十一日

第三便のみ運休

一月一日・二日

全便運休

一月三日

第一便のみ運休

第二便より平常運行

ご寄付

ありがとうございます

▼香典返しを廃して

●社会福祉協議会へ

(亡夫正さん)

宮前町 土田富貴江さん

(亡母チヨさん)

西 富 實盛 克海さん

(亡夫弘雄さん)

永代町 佐藤 定代さん

(亡妻勝江さん)

幌 岩 亀井 芳雄さん

(亡夫重春さん)

宮前町 竹中フミエさん

(亡母貞雄さん)

知 来 寺川 賢一さん

●身体障害者福祉協会

佐呂間分会へ

(亡母チヨさん)

西 富 實盛 克海さん

●若佐老人クラブへ

●若佐保育所へ

●若佐婦人会へ

(亡夫弘康さん)

若 佐 三島 欽子さん

●富丘自治会へ

●富丘婦人会へ

●富丘老人クラブへ

●朝日老人クラブへ

(亡父音春さん)

富 丘 渡部 正さん

●佐呂間老人クラブへ

(亡母チヨさん)

西 富 實盛 克海さん

(亡父利樹さん)

西 富 明坂 保幸さん

(亡夫弘雄さん)

永代町 佐藤 定代さん

●全快祝を廃して

●社会福祉協議会へ

若 佐 山口 忠雄さん

●離町に際して

●社会福祉協議会へ

宮前町 片平 弘さん

●チャリティー収益金として

●社会福祉協議会へ

佐呂間町商工会婦人会

▼第二回チャリティー名士芸能

私たちのまち			
		(前月比)	
人 口	8,156	(- 4)	
男	3,932	(- 4)	
女	4,224	(± 0)	
世帯数	2,573	(+ 2)	
10月31日現在			

●社会福祉協議会へ	大会収益金として
佐呂間町文化連盟	
●特別養護老人ホームへ	
(寄付)	
永代町 榎本 信一さん	
北見市 星 岩夫さん	
美幌町 北中宗三郎さん	
(寄贈)	
西 富 佐々木武實さん	
北見市 祝田 実さん	
●町立図書館へ	
西 富 徳永 良行さん	
永代町 為広恵美子さん	
若 里 若里小学校	
訓子府町 訓子府町役場	
美幌町 美幌町役場	
札幌市 北海道教育庁	
東京都 (株) 創 造	
東京都 防 衛 庁	
東京都 食文化会議	
大阪府 ハイセンス	